

---

# **俺とエルフと遊戲王**

楓

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

俺とエルフと遊戯王

### 【著者名】

楓

### 【ノード】

N7967Z

### 【あらすじ】

俺、藤原三笠は遊戯王の世界に転生した。

そこで俺と神様（エルフの剣士）との「ユエルアカデミア」の生活が始まる

## 転生（前書き）

この小説は十代さんをVS HEROの時よりもシコックを取った  
せるだけの小説

## 転生

突然な質問だが、皆は『転生』と言つのは知つてゐるだらうか？

一次小説なんかでよくある突然神と名乗る人物が現れて、  
「突然ですが、あなたは死にました。」とか言つてきて別世界へ送  
るあの転生だ。

そしてこの俺、箕浦楓はそれを実体験したばかりだ。

現在俺は新しい両親に見られながら

絶賛赤ちゃんタイム・・もといミルクを飲んでいる真っ最中だ。

(まじ)での青年の話が本当だったとは夢にも思わんかつた・・・)

・・・数時間前・・・

「突然ですが、あなたは死にました。」

「・・・え？」

これが俺と青年の最初の出会いだった

「・・・悪い、少年。どうやら俺の耳がおかしくなったらしく・・・  
今「死んだ」と聞こえたんだが? もう一回言つてくれる  
か?」

「その年で耳が悪いのですか?もう一度いいますが・・・  
あなた様は死にました。  
それとあなた様に言われるほど年は若くありません、  
今年で300ですか?」

・・・前言撤回じじいだ。

「今から説明しますがその握りこぶしを退かしてくれませんか?少  
し邪魔なので。」

二つの間にかかる青年・・もとこジジイを殴りつけたよしだ。

（～説明中・・しばし待たれよ～）

「つまり、俺を担当をしていた見面の神様がミスをして俺が死ん  
でしまったと?」

で、生き返らせる事はできないから、そのお詫びに違う世界へ  
転生させさせてやるうつとうづわけだな?」

「まあ、そんな感じで『Jazz』ますね・・・ちなみに転生させる世界は決まっています。

あなた様の好きな『遊戯王GX』の世界ですーうれしいですか？」

語尾が変わった氣があるのは気のせいだらつ。

「つていいわけあるかあ！」

「あんな死亡フラグビンビンのところにきたくないわあ！」

それに遊城十代みたいな熱いキャラ嫌いだし

5Dsならいい気がするがあんなスラム街いやだあ。

「ですが決ましたことですので、あ！死後の世界つまり天国なうけますよじやあ今から上の神様に連絡しますね」

「まつてくれ、いや・・・まつてくれどこ行きます。GXの世界いきますよからー！」

死ぬのだけは『Jazz』めんだ。

「異なりました」

「んでなんか特典みたいなものはあるのか？」

「・・・遊戯王の世界にチートな身体能力があつても意味がないと思いませんが・・・リアルダイレクトアタックでもするのでしょうか？」

リアルダイレクトアタックとはデュエルで物事を解決する遊戯王の世界であえて腕力や暴力で物事を解決する人の事だよ

「いわれてみればそうだな・・・じゃあカードくれー!大量のカード！」

「畏まりました、あの世界ならカードは多くても困りませんからね。・・・ではあなた様がデュエルアカデミアに入学する1週間前にお送りいたします。」

「よろしくな。」

「では、また後程会いましょう。」

「ちよつとまてそれほどいこう・・・」

俺が言い終わる前に俺の足元の床が無くなつた

## ・・・回想終わつて現在・・・

…思い出したら腹立つてきた…しかし転生つて言ひだけあるな、またさか赤ん坊からやり直しとは……

両親と思われる男女がしきりに俺の名前を呼んでいる

はあ…遊戯王か…嬉しいような悲しいような…

こうして俺の第2の人生が始まつた。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n7967z/>

---

俺とエルフと遊戲王

2011年12月25日17時49分発行